

受講満足度100%！昨年度満員御礼の反響のため

好評につき待望 **プロ版**

第二弾

これを知らずに

**AIを
語れない！**

～LLM・画像認識・AIoTを体系的に学ぶ～

次世代AIを創る！ 生成AIマスター講座



生成AIの
核心に迫る

最新のLLM技術や
生成AIの仕組みを深く理解



画像認識から
生成AIまで完全網羅

画像処理、認識、生成AIまで
一気に学べる



オリジナルAIアプリ
開発に挑戦

実践的な演習で
自分だけのAIアプリを開発



理論だけで終わらない
実践型プログラム

現場で使えるスキルを身につける
演習中心のカリキュラム

サムスン電子出身
AIスペシャリスト

世界で通用する
教育プログラムとノウハウ

海外政府機関レベル
のAI教育実績

グローバルな現職経験を持つ
トップエンジニアから
最前線のAI技術を直接学べる！

講師

李 湧権 氏

九州産業大学
理工学部 教授



形式

オンライン方式
※第4回・8回のみ対面
定員 20名

会場 (第4・8回のみ)

九州産業大学
OA教室1
(1号館 6階)

日程 (全8回・各90分)

オンライン | 11/10・11/17・11/24・12/1・12/8・12/15
火曜日 各回 16:00～17:30
対 面 | 11/28・12/19
土曜日 各回 13:00～14:30

受講料

50,000円

受講要件

高校理系数学
(主に関数、微分積分、
線形代数)
に関する理解

対象者

高専・専門学校・工業高校の先生、大学等で情報系科目
を担当している教員、AIを業務に取り入れたい(または独
学に失敗された)一般の方、エンジニア・開発者・IT関連
企業の技術職、その他AIの開発や応用等に興味がある方

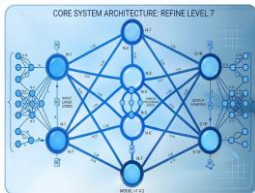
講座内容 (全8回)

8つのステップで、AIの知識とスキルを
実践レベルに。

01

ニューラルネットワーク(ANN)基礎 (概念・モデル・数式)

AIの基礎であるニューラルネットワークについて詳しく学ぶ。コンセプトや理論、歴史等から数学モデル、プログラミングまで、多様な分野に応用できるよう完全理解を目指す。数学が苦手な人のためにオリジナルの万能公式を紹介し、いくつかの事例に適用しながら理解を深める。



開催日時:11月10日(火) 16:00~17:30(90分間)

02

CNN(畳み込みNN)理論、crawlingを使った データ収集、CNN本格プログラミング、 各種分類問題の演習

AI分野で最も多く使われているCNN(畳み込みニューラルネットワーク)について学ぶ。写真や絵などのイメージデータを学習し、判別ができるまでの流れを理解する。イメージデータを自動で収集するためのcrawling手法を学び、データ収集からAI学習までのプログラミングを行う。CNNを完璧に操る万能ソースコードを提供する。



開催日時:11月17日(火) 16:00~17:30 (90分間)

03

RNN、LSTMによる時系列データの解析、 株価・為替予測、強化学習、GAN(Deep Fake)の理論及び演習

天気、株価、言語などのように時間と共に変化する時系列データを学習するためのAIについて学ぶ。代表的なモデルであるRNN、LSTMの構造を理解し、為替予測などに応用する。また、学習するデータがないときに用いる強化学習(Alpha Goに使われたAI)や、本物に近い偽物データを生成するGAN(Deep Fakeに使われるAI)などについても解説する。



開催日時:11月24日(火) 16:00~17:30 (90分間)

04

開発環境構築、 各種プログラミング演習、 実例に基づくモデル構築と分析

対面

自身のPCにVisual Studio Code、Python、TensorFlowなどをインストールし、開発環境を構築する。これまでの回で学んだ理論をベースにプログラミング演習を行う。
(複雑なパターンのデータ分析や暗号解読等の帰属問題、CNNを使ったイメージ分類問題、強化学習など)



開催日時:11月28日(土) 13:00~14:30 (90分間)

05

OpenCVを使ったコンピューター ビジョン+AI、Media Pipeによる 動作認識(理論+プログラミング演習)

カメラを使った画像認識について学ぶ。OpenCVなどのモジュールの使い方や様々なイメージ処理と認識について解説し、プログラミングを通じて動作を確認する。さらに、GoogleのMedia Pipeを用いて多様な人体動作認識プログラムを作成する。



開催日時:12月1日(火) 16:00~17:30 (90分間)

06

YOLOによる実時間物体検出・ 環境認識(理論+プログラミング演習)

実時間で物体を認識するYOLO(車の自動運転などに使われるAI)モデルについて学び、プログラムを作成する。IoT技術を駆使した実用的で応用性の高いアプリケーションの開発を行う。



開催日時:12月8日(火) 16:00~17:30 (90分間)

07

LLM(自然言語処理)及び生成型人工 知能の概論、開発・応用方法

自然言語処理のための理論やChatGPTなどの生成AIについて解説を行う。生成AIの要となるLSTMやトランスフォーマーモデル等について理解を深め、ChatGPTのAPIを活用したオリジナルのチャットボットを作成する。



開催日時:12月15日(火) 16:00~17:30 (90分間)

08

YOLO、LLMモデルの構築と プログラミング演習、応用アプリの開発、 ロボット応用(フィジカルAI)

対面

OpenCV(カメラ)とYOLOを用いた実用的なアプリ開発のためのプログラミングを行う。映像やデータを無線で送信し、AIで判断するAIoT技術を使って複数の応用プログラムを作成する。また、ChatGPTのAPIを活用したオリジナルのチャットボットの実装や、YOLO・生成AIのロボット応用について学び、実用的な応用プログラムを構築する。



開催日時:12月19日(土) 13:00~14:30 (90分間)

➤ 申込期限・方法

10月27日(火)

🕒 17時迄(※先着順に受付)

ホームページから

九州産業大学ホームページからお申し込み下さい

https://www.kyusan-u.ac.jp/event/aimodel_2026/

二次元コードから

右の二次元コードから
お申し込み下さい

※定員になり次第、募集を締め切ります



お問合せ先

九州産業大学大学改革推進本部 教育企画推進室 リカレント・リスキリング教育担当

☎ 092-673-5178 (平日9時~17時30分)

✉ edu-office@ml.kyusan-u.ac.jp

AIで、ビジネスの未来を切り拓く。